

目標達成計画

作成日: 平成 23年 8月 27日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	居間脇にあるトイレの間仕切りがカーテンとなっていて音も遮断もできない。利用者の誇りやプライバシーに問題あり。	利用者が自身のプライバシーを守りながら安心して排泄できるようにする。	トイレの間仕切りをカーテンからドアに変更する工事を行う。	ヶ月
2	40	食事づくりは職員だけで行っているが、利用者も支援があれば参加できてできる作業もあると思われる。	利用者が食事づくりに参加することで張り合いや自信に繋がる。	食事づくりの際、下準備(皮むきなど)や味見などに参加していただく。	ヶ月
3	40	食事介助が必要な利用者が3名ほどあり職員と利用者が一緒に食事を楽しむことがない。	利用者と職員と一緒に食事を楽しむことができる。	職員全員と一緒に食卓を囲むことは困難な為、職員は当番制にして交代で一緒に食事をする。	ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

NPO法人 ぎふ住民福祉研究会